



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月5日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 阿部 貴志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 松島 弘明 (TEL) 075-312-1211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	426,815	3.7	31,775	8.2	28,720	△0.8	18,394	3.7
2024年3月期第3四半期	411,591	9.8	29,379	54.7	28,958	80.3	17,741	126.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 25,942百万円(△14.8%) 2024年3月期第3四半期 30,461百万円(93.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	183.39	—
2024年3月期第3四半期	215.77	—

(参考) のれん等償却前営業利益 2025年3月期第3四半期 32,329百万円(8.4%) 2024年3月期第3四半期 29,814百万円(50.7%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	674,333	388,055	50.7
2024年3月期	656,663	373,880	50.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 341,942百万円 2024年3月期 329,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	55.00	70.00
2025年3月期	—	20.00	—		
2025年3月期(予想)				50.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	590,000	4.8	47,000	13.0	44,000	0.0	27,000	△15.8	269.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社リチウムエナジー ジャパン
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	100,446,442株	2024年3月期	100,446,442株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	144,259株	2024年3月期	143,382株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	100,302,586株	2024年3月期3Q	82,225,087株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(追加情報)	10
3. 補足情報	11
(四半期損益の推移)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

① 業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ圧力の緩和や堅調な個人消費から緩やかな回復が続き、地域による温度差はあるものの回復基調で推移しました。一方で、ウクライナや中東の地政学リスク、中国経済の先行き懸念や金融市場の変動等、先行きの不透明な状況も継続しております。

このような経済状況の中、当社グループでは、主として自動車電池及び産業電池電源の販売増加や販売価格是正の取組を進めていることにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,268億15百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて152億23百万円増加(3.7%)しました。これに伴い、営業利益は317億75百万円(のれん等償却前営業利益は323億29百万円)と前第3四半期連結累計期間に比べて23億96百万円増加(8.2%)しました。経常利益は為替差損益の悪化や持分法による投資利益の減少等により、287億20百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて2億37百万円減少(Δ 0.8%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年度に計上した関係会社事業整理損がなくなったこと等により、183億94百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて6億53百万円増加(3.7%)しました。

② 報告セグメント別の動向

(自動車電池)

国内における売上高は、補修用電池の販売数量が増加したことに加え、前期より進めている販売価格是正の取組により731億56百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて42億84百万円増加(6.2%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、70億42百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて18億36百万円増加(35.3%)しました。

海外における売上高は、欧州及び東南アジアにおける販売数量の増加に加え為替の円安影響もあり、1,993億20百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて86億50百万円増加(4.5%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、142億49百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて8億92百万円増加(6.7%)しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、2,724億76百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて129億34百万円増加(5.0%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、212億92百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて27億29百万円増加(14.7%)しました。

(産業電池電源)

売上高は、非常用電源装置の需要増加や前期より進めている販売価格是正の取組により、771億51百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて34億1百万円増加(4.6%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、101億49百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて37億1百万円増加(57.4%)しました。

(車載用リチウムイオン電池)

売上高は、ハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売数量は増加したものの、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売数量減少や原材料価格下落に伴う販売価格の低下等により、604億23百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて25億20百万円減少(Δ 4.0%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、売上高減少の影響等により、11億58百万円の損失と前第3四半期連結累計期間に比べて35億98百万円悪化しました。

(その他)

売上高は、潜水艦用リチウムイオン電池の販売価格是正等により、167億64百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて14億8百万円増加(9.2%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益(のれん等償却前)は20億46百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて3億17百万円減少(Δ 13.4%)しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は、現金及び預金の減少がありましたが、棚卸資産や建設仮勘定の増加等により、6,743億33百万円と前連結会計年度末に比べて176億70百万円増加しました。

負債は、仕入債務やコマーシャル・ペーパー、未払金の減少がありましたが、借入金や社債の増加等により、2,862億78百万円と前連結会計年度末に比べて34億94百万円増加しました。

純資産は、配当金の支払がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加や為替レートの変動による為替換算調整勘定の増加等により、3,880億55百万円と前連結会計年度末に比べて141億75百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日に公表いたしました連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

(2025年3月期通期業績予想数値の修正)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	590,000	44,000	44,000	26,000	259.21
今回修正予想(B)	590,000	47,000	44,000	27,000	269.19
増減額(B-A)	—	3,000	—	1,000	—
増減率(%)	—	6.8	—	3.8	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	562,897	41,595	43,981	32,064	369.74

営業利益は、自動車電池及び産業電池電源の販売増加や販売価格是正の取組を進めていること等により、前回予想を上回る見込です。経常利益は、営業利益段階の改善はあるものの、トルコ拠点の支払利息の増加、為替差損益の悪化等により、前回予想を据え置きます。親会社株主に帰属する当期純利益は、非支配株主に帰属する当期純利益の減少等により前回予想を上回る見込です。

なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,935	40,753
受取手形、売掛金及び契約資産	103,815	103,105
電子記録債権	7,368	9,026
商品及び製品	60,226	71,891
仕掛品	22,686	25,958
原材料及び貯蔵品	32,099	33,181
その他	27,183	16,947
貸倒引当金	△406	△787
流動資産合計	316,909	300,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,994	69,494
機械装置及び運搬具（純額）	51,857	52,229
土地	36,531	39,683
リース資産（純額）	225	308
使用権資産（純額）	7,392	7,038
建設仮勘定	18,463	45,346
その他（純額）	7,131	7,220
有形固定資産合計	188,596	221,321
無形固定資産		
のれん	1,046	943
リース資産	638	495
その他	3,386	3,501
無形固定資産合計	5,072	4,940
投資その他の資産		
投資有価証券	77,362	77,986
退職給付に係る資産	57,602	58,483
繰延税金資産	2,762	2,785
リース債権	2,906	2,546
その他	5,777	6,522
貸倒引当金	△342	△342
投資その他の資産合計	146,068	147,981
固定資産合計	339,737	374,243
繰延資産	16	12
資産合計	656,663	674,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,624	54,646
電子記録債務	33,065	22,697
短期借入金	26,196	53,020
コマーシャル・ペーパー	10,000	3,000
未払金	14,312	9,986
未払法人税等	2,435	7,907
設備関係支払手形	73	38
設備関係電子記録債務	11,386	7,751
役員賞与引当金	185	—
その他	32,250	32,417
流動負債合計	188,530	191,466
固定負債		
社債	10,000	20,000
長期借入金	29,962	22,600
リース債務	9,515	8,883
繰延税金負債	30,355	28,843
再評価に係る繰延税金負債	777	777
役員退職慰労引当金	52	35
退職給付に係る負債	5,516	5,754
その他	8,073	7,916
固定負債合計	94,252	94,811
負債合計	282,783	286,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,841	52,841
資本剰余金	74,008	74,067
利益剰余金	131,542	141,446
自己株式	△314	△375
株主資本合計	258,078	267,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,869	19,663
繰延ヘッジ損益	△637	△322
土地再評価差額金	1,794	1,794
為替換算調整勘定	27,236	30,823
退職給付に係る調整累計額	23,650	22,003
その他の包括利益累計額合計	71,913	73,963
非支配株主持分	43,888	46,112
純資産合計	373,880	388,055
負債純資産合計	656,663	674,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日
売上高	411,591	426,815
売上原価	318,508	327,241
売上総利益	93,083	99,574
販売費及び一般管理費	63,704	67,798
営業利益	29,379	31,775
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,290	1,354
持分法による投資利益	3,018	1,651
正味貨幣持高による利得	223	1,722
その他	634	451
営業外収益合計	5,166	5,179
営業外費用		
支払利息	2,807	3,563
為替差損	343	2,321
債権売却損	1,005	1,115
その他	1,431	1,234
営業外費用合計	5,587	8,235
経常利益	28,958	28,720
特別利益		
固定資産売却益	10	15
投資有価証券売却益	1,572	—
国庫補助金受贈益	163	62
圧縮未決算特別勘定戻入額	—	313
保険解約戻金	240	—
関係会社出資金譲渡益	1,487	691
持分変動利益	207	—
特別利益合計	3,682	1,084
特別損失		
固定資産除却損	547	213
固定資産売却損	10	0
固定資産圧縮損	163	273
圧縮未決算特別勘定繰入額	—	53
関係会社事業整理損	2,895	—
退職給付費用	121	—
その他	12	7
特別損失合計	3,750	548
税金等調整前四半期純利益	28,889	29,255
法人税等	6,063	8,321
四半期純利益	22,825	20,934
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,084	2,540
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,741	18,394

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日
四半期純利益	22,825	20,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,916	△243
繰延ヘッジ損益	22	532
為替換算調整勘定	4,261	6,586
退職給付に係る調整額	△603	△1,647
持分法適用会社に対する持分相当額	2,039	△219
その他の包括利益合計	7,635	5,008
四半期包括利益	30,461	25,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,775	20,443
非支配株主に係る四半期包括利益	6,685	5,499

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	68,871	190,669	259,541	73,749	62,943	396,235	15,356	411,591
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,013	3,238	4,251	10,551	8,917	23,720	△23,720	—
計	69,885	193,907	263,793	84,301	71,861	419,955	△8,363	411,591
セグメント利益	5,206	13,357	18,563	6,447	2,439	27,450	2,363	29,814

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,083百万円であり、セグメント間取引消去△192百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△891百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 上表のセグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書上の営業利益29,379百万円との差は、のれん等の償却費435百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	73,156	199,320	272,476	77,151	60,423	410,050	16,764	426,815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,206	2,685	3,891	12,907	6,781	23,580	△23,580	—
計	74,362	202,005	276,368	90,058	67,204	433,631	△6,815	426,815
セグメント利益又は損失(△)	7,042	14,249	21,292	10,149	△1,158	30,282	2,046	32,329

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は△1,468百万円であり、セグメント間取引消去△415百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,052百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書上の営業利益31,775百万円との差は、のれん等の償却費553百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日
減価償却費	16,801百万円	18,572百万円
のれんの償却額	234	314

(追加情報)

(超インフレ経済下における会計処理)

2023年3月期連結会計年度において、トルコにおける3年間の累積インフレ率が100%を超えたため、当社グループはトルコ・リラを機能通貨とするトルコの子会社について、超インフレ経済下で営業活動を行っている判断いたしました。このため、2023年3月期第1四半期連結会計期間より、当社グループは、トルコの子会社の財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に定められる要求に従い、会計上の調整を加えております。IAS第29号は、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表について、報告期間の末日現在の測定単位に修正したうえで、連結財務諸表に含めることを要求しております。当社グループは、トルコにおける子会社の財務諸表の修正のため、Turkish Statistical Institute (TURKSTAT) が公表するトルコの消費者物価指数 (CPI) から算出する変換係数を用いております。トルコにおける子会社は、取得原価で表示されている有形固定資産等の非貨幣性項目について、取得日ないし再評価日を基準に変換係数を用いて修正しております。現在原価で表示されている貨幣性項目及び非貨幣性項目については、報告期間の末日現在の測定単位で表示されていると考えられるため、修正していません。正味貨幣持高に係るインフレの影響は、連結損益計算書の営業外損益に表示しております。トルコの子会社の財務諸表は、四半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、当社グループの連結財務諸表に反映しております。

3. 補足情報

(四半期損益の推移)

2025年3月期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2024/4-6)	②第2四半期 (2024/7-9)	③第3四半期 (2024/10-12)	④第4四半期 (2025/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	127,583	136,921	162,309	—	264,505	426,815	—
営業利益	6,184	9,538	16,052	—	15,722	31,775	—
経常利益	6,686	7,792	14,240	—	14,479	28,720	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,785	4,623	8,985	—	9,409	18,394	—

2024年3月期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2023/4-6)	②第2四半期 (2023/7-9)	③第3四半期 (2023/10-12)	④第4四半期 (2024/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	120,540	136,264	154,786	151,305	256,805	411,591	562,897
営業利益	4,836	7,838	16,704	12,216	12,674	29,379	41,595
経常利益	4,935	7,057	16,964	15,023	11,993	28,958	43,981
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,649	4,308	11,783	14,322	5,958	17,741	32,064

2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2022/4-6)	②第2四半期 (2022/7-9)	③第3四半期 (2022/10-12)	④第4四半期 (2023/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	111,429	123,794	139,655	142,854	235,224	374,880	517,735
営業利益	3,570	4,653	10,770	12,505	8,224	18,994	31,500
経常利益	2,246	3,769	10,048	8,150	6,015	16,063	24,213
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	612	1,100	6,135	6,076	1,713	7,849	13,925

2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2021/4-6)	②第2四半期 (2021/7-9)	③第3四半期 (2021/10-12)	④第4四半期 (2022/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	95,458	99,666	118,022	118,986	195,124	313,146	432,133
営業利益	3,210	2,016	8,675	8,761	5,226	13,902	22,664
経常利益	4,268	2,301	9,507	8,607	6,569	16,076	24,684
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,681	△473	1,141	5,119	2,207	3,348	8,468

2021年3月期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2020/4-6)	②第2四半期 (2020/7-9)	③第3四半期 (2020/10-12)	④第4四半期 (2021/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	76,376	95,949	105,691	108,494	172,325	278,016	386,511
営業利益	1,002	4,292	9,089	10,426	5,294	14,383	24,810
経常利益	1,699	4,800	10,123	10,655	6,500	16,623	27,279
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△27	149	5,546	5,787	121	5,667	11,455